学校番号	3006

令和３年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高校生の美術１」　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・絵などを描く描写よりも、彫刻などの立体造形を主に行う。
・課題の説明をよく聞いて、最後まであきらめずに作業を進めて欲しい。
・課題を取り組む中で、新たな発見や発想を見つけて欲しい。
・作品の完成度も大事だが、取り組む姿勢も評価します。

２　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深めると共に、活動を行いながら自身による発見をしながら発想力や構想力をつける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に興味を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子、態度	制作の様子、態度 制作途中の作品 作品	制作の様子、態度 制作途中の作品 作品	制作の様子、態度

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	オリエンテーション	【鑑賞】 ・教科書を鑑賞し、多様な表現方法について学び、「美術Ⅰ」の学習イメージを持つ。	○	○		○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の動きや文化についての理解を深めている。 d:美術作品などの表現の工夫や美術文化を理解し、よさを味わう。	態度
	不思議な図形	【デザイン】 ・エッシャーのだまし絵や遠近法、錯覚を生かした作品を鑑賞する。 ・図形を切って自由に組み合わせたり、描き足したりして面白い図形や画面配置を考える。 ・立体的に見える配色をよく考えながら、ていねいに着色作業を行う。 ・出来た作品を鑑賞する。	○	○ ○ ○	○ ○ ○	○	a:主体的に取り組む。 b:立体感の出る効果的な図形の配置や、配色を考えながら、着色する。 c:集中して、塗り残しがないように丁寧に塗る。 d：友達の作品のよさや美しさを感じ取り、鑑賞する。	制作の様子 態度 制作途中の作品 作品
	スクラッチボード	【絵画・彫刻】 ・原画をスクラッチボードに転写し、ニードルで削って作品を作る。 ・凹版の要領で、線の強弱や密度を考えながら、制作を行う。	○ ○	○ ○	○ ○	○	a:主体的に取り組む。 b:線の強弱や密度で、明暗や立体感を出せるように構想を練る。 c:ニードルの使い方を理解し、表現方法を工夫する。 d：友達の作品のよさや美しさを感じ取り、鑑賞する	制作の様子 態度 制作途中の作品 作品
	木炭デッサン	【絵画】 ・木炭の歴史、使用方法、表現の可能性を学ぶ。 ・モチーフのリンゴをよく観察して、木炭の濃淡で光と影を表現し、立体感を出す。	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:主体的に取り組む。 b:木炭の濃淡やタッチで、明暗や立体感を表現できることを学び、工夫する。 c:友達の作品のよさや美しさを感じ取り、鑑賞する	制作の様子 態度 制作途中の作品 作品

2学期	粘土でフィギュアを作る	【彫刻・着彩】 ・ロダンやジャコメッティ等彫刻家の作品を鑑賞し、立体の表現方法を学ぶ。 ・針金で骨組みを作り、粘土で肉付けする。 ・ヤスリ、彫刻刀を使って量感を調節し、理想の肉体を表現し、質感も与える。 ・絵具で着彩する。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:主体的に取り組む。 b:粘土や道具の加工方法や特徴を学びフィギュアをデザインする。 c:筋肉の動きや肉付き、質感を観察して、粘土で表現する。 d:友達の作品のよさや美しさを感じ取り、鑑賞する。	制作の様子 態度 制作途中の作品 作品
	銅版レリーフ	【絵画・彫刻】 ・銅版をヘラで叩く・こする、などして凹凸をつけ、レリーフを制作する。 ・原画をよく見て、凹凸を適切につけ、レリーフ表現を行う。 ・硫黄で銅板をいぶし、	○ ○	○ ○	○ ○	○	a:主体的に取り組む。 b:原画をよく見て、凹凸つける場所を考える。 c:原画に沿って、ヘラで銅版を叩いたりこすったりして適切に表現する。 d:友達の作品のよさや美しさを感じ取り、鑑賞する。	制作の様子 態度 制作途中の作品 作品
	イワシとチクワの絵画	【絵画】 ・割り箸をカッターで削り割箸ペンを作る。 ・イワシとちくわを自由に配置し、モチーフを組む。 ・形の特徴や質感をよく観察して、割箸ペンに墨をつけて描く。 ・割箸ペンと墨の線の独特の味わいを生かす。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:主体的に取り組む。 b:モチーフをよく観察し特徴を捉え、どのように描くかアイデアを考える。 c:墨の濃淡やペンの線を生かしながら質感まで表現して描く。。 d:友達の作品のよさや美しさを感じ取り、鑑賞する	制作の様子 態度 制作途中の作品 作品
3学期	鋳造によるアクセサリー制作	【絵画・彫刻】 ・厚紙に自分の作りたい形のアイデアを練る。 ・指示に沿って厚紙を切り抜く。 ・溶かした錫合金を、厚紙で作った鋳型に流し込む。 ・合金が冷めたら型から外し、棒やすりやペーパーで磨く。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○	a:主体的に取り組む。 b:鋳型の仕組みを理解し、金属が流れを考慮しながらデザインを練る。 c:厚紙をていねいに切り抜く。錫の特性を理解し、安全に考慮しながら扱える。 d:友達の作品のよさや美しさを感じ取り、鑑賞する。	制作の様子 態度 制作途中の作品 作品

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。